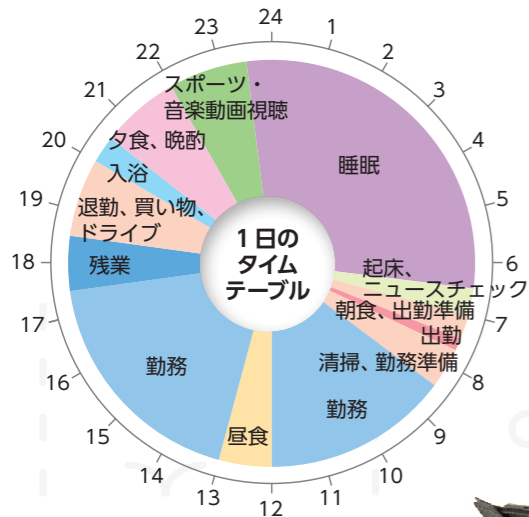


見えないものの価値を測る。



オール・ユー・ニード・イズ・ラボ!
(全てに「検査」を)



(株)静環検査センター 九州支店・検査所 主任
田崎隆弘さん(37)
隼人町出身。加治木高校、鹿児島大学農学部生物環境学科卒業。
平成20年に入社。本社勤務を経て24年に九州支店へ。趣味はゴルフ、音楽鑑賞、靴の収集。独身、隼人町在住。

山や海など豊かな自然と住みやすさがそろった地元・霧島市。おいしいお店が多いのも魅力です。

魚好きの私がよく行くのが、干物とカフェという意外な組み合わせの「ひものcafé」。隼人港の近くで、全国の港から仕入れた新鮮な魚を自社工場で加工する酒元水産が直営しています。店内は開放感にあふれ、ふかふかのソファやかわいい魚のオブジェがあり、おしゃれ。この看板メニューが「鯖バーガー」です。脂が乗りうま味が詰まった焼きさばは、パンズ(パン)、トマト、さわやかな酸味の自家製タルタルソース・ピクルスとの相性が抜群。男性や年配のお客さんも多く、魚のアヒージョ缶詰めや、形がふぞろいなだけでお得な「訳あり詰め合わせ」など、持ち帰り商品も充実していますよ。

お薦め



ひものcafé' (酒元水産直売所)

- 場所=隼人町真孝2738-4
- 営業時間=午前9時30分~午後5時
(ランチは午前11時~午後2時30分)
- 店休日=日曜・祝日 ● 駐車場=20台
- ☎=ひものcafé' ☎(73)5101

ON

OFF

私 たちが生きるために欠かせない空気、水、食品、医薬品。それらの安全性を計測・分析という技術を用い、「数値」という結果で提供するの(株)静環検査センターです。
静岡県藤枝市に本社研究所があり、全国に四つの検査所、20の支店・営業所を構えます。南九州地区を統括するのが隼人町にある九州支店・検査所。河川や海、排水の水質、PM2.5などの大気汚染物質や工場の排気、食品の成分測定から、振動、騒音、土壌まで幅広い検査を行っています。
主任として水質検査の検体採取・分析を行うのが田崎隆弘さん(37)です。

採用は本社一括ですが、多くが出身地の支店などに配属されます。「霧島市は自然と企業が共存するまち。生産活動に伴う排水、排気などを正確に測定し、顧客に『安心』を届けることで、より良い環境を未来に残すお手伝いをしていきたい」と胸を張ります。



高校時代、受験勉強で地球規模の環境破壊や温暖化の実態を知り、環境保護に興味を持ったことから鹿児島大学へ進学。学んだ知識を地元で生かそうと選んだのが、支店のある同社でした。「入社して11年の間、年々業績が伸びています。これは社会全体の環境への関心が高まっている証拠。『安全』という誰もが知りたいことを、客観的に調べるのが私たちの仕事で、社会的意義は大きく、やりがいを感じます」と話します。

ワーク・ライフ・ワーク vol.31

霧島市にはたくさんの企業があり、そこで多くの若者が生き生きと働いています。

このコーナーでは、そんな企業や若者の暮らしを紹介します。

第31回は(株)静環検査センターの田崎隆弘さん(37)です。

就職を控える生徒や学生の皆さん、ぜひ霧島市で働き・暮らすという未来を描いてみませんか。

取材協力企業



(株)静環検査センター 九州支店・検査所

隼人町内2265-7 ☎0995(43)8501

<https://www.seikankensa.co.jp> 静環検査センター 検索

代表者: 徳田 茂
資本金: 5,000万円

創業: 昭和59年2月
売上高: 35億5,000万円(平成30年3月期)

従業員数(男/女): 46人(28人/18人)
平均年齢: 43歳
有給休暇の平均取得日数: 8日/年
月平均残業時間: 23時間
初任給: 16.2万円~21.3万円

育休取得者数(男/女):
2人(0人/2人、平成29年~31年度)
採用実績(新卒/それ以外): 1人(0人/1人、平成31年度)
勤務時間:
午前8時30分~午後5時30分(年間休日133日)

市ホームページで、このコーナーのバックナンバーをご覧いただけます。↓

